

# 工管宇 配水管工事現場をパトロール 安全衛生水準を向上

12/18 日工経

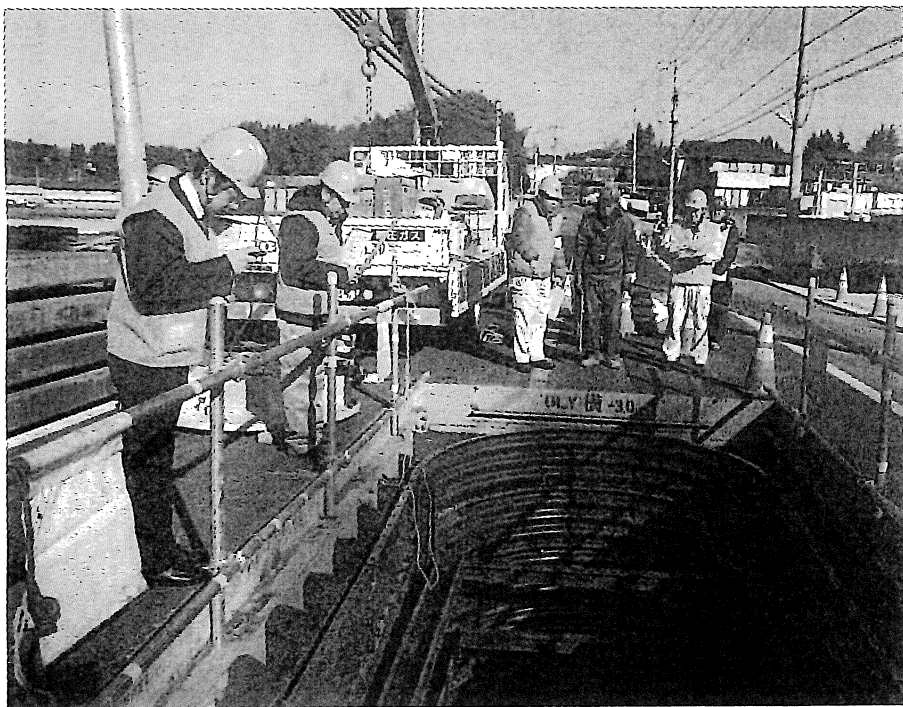
宇都宮市管工事業協同組合（和田均理事長）は16日、安全パトロールを実施。和田理事長、小牧伸敏副理事長、金箱忠司委員長ら教育技術委員、市上下水道局検査監が市内2カ所の配水管工事現場を巡回した。

パトロールを行ったのは上下水道局が発注し、上信建設が施工中の「配水管布設替工事第4号」（竹下町、清原工業団地）、宇都宮ヤマイチが請け負っている「配水管更新工事第1

号」（泉が丘6丁目外）。最初に訪れた竹下町の布設替え工事の現場はLRT整備事業に伴う配水管の切り替えが市道379号線などで実施されている現場。住宅や高低差がある斜面が

近く、限られたスペースで大型クレーン車による作業や地中の工事が行われていた。

参加者は担当者から工事概要や当日の作業内容の説明を受けパトロールを開始。クレーンや掘削地点の作業状況、安全対策などを細かく確認。第3者を巻き込む事故を防ぐための配慮や工事看板の設置状況なども見て回った。2カ所のパトロール終了



参加者の現場を確認する

後、参加者は平出工業団地の管工事会館で講評。気付いた点や改善点を報告し、

視察現場や会員企業の労働災害防止対策に反映させていくことを確認した。